令和4年度 学校教育アンケート(保護者用) 【あてはまる・どちらかといえばあてはまる の割合(%)】

		令和3年	令和4年	前年比±
1	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	90. 0	88.5	-1.5
2	子どもは授業が楽しく分かりやすいと言っている。	88. 4	90.8	2.4
3	子どもはあいさつ・礼儀・言葉づかいなどが正しくできるようになってきている。	87. 4	87.5	0.1
4	学校は子どもに基礎基本の学力が身につくようしっかり指導している。	91. 1	92.4	1.3
5	子どもに人とかかわり話し合ったりする力が身についてきている。	87. 4	92.4	5.0
6	子どもに「自分にはいいところがある」「自分は大切にされている」と いう自尊感情が育ってきている。	86. 4	90.2	3.8
7	子どもに望ましい読書習慣が身についてきている。	54. 4	57.1	2.7
8	学校の宿題は質・量とも適切である。	84. 3	89.1	4.8
9	子どもは友だちと仲良く過ごすことができている。	93. 2	95.6	2.4
10	学校はいじめのない学級づくりに取り組んでいる。	72. 3	82.1	9.8
11	子どもは生命の大切さを理解し人権を尊重する態度や社会ルールを守 ろうとする態度を育んでいる。	88. 5	91.9	3.4
12	学校は健康な体力づくりに向けた教育活動によく取り組んでいる。	89. 0	95.6	6.6
13	学校は安全安心な学習環境の整備に向けた取組みを適切に行なってい る。	87. 5	88.0	0.5
14	学校が保護者に配布する文書・事務連絡・通信等の内容は適切である。	94. 3	97.3	3.0
15	学校は保護者が子どもの様子について連絡したことに適切に対応している。	94. 2	96.1	1. 9
16	学校は地域と連携を図り不審者対策など児童の安全確保に向け適切に 対応している。	83. 8	87.5	3.7
17	先生は子どものよさや努力をきちんと認めてくれる。	95. 3	97.3	2.0
18	先生は子どもに間違った行動があればそれを正し、子どもの成長につな がる指導をしている。	91. 1	93.5	2.4
19	通知票は子どもの学力や努力を適切に評価できるよう工夫されている。	87. 9	92.4	4.5
20	授業参観など保護者が来校する機会や回数は適切である。	77. 0	92.9	15.9
21	学校が新しい教育課題(英語教育・SDGs・ICT活用)に取り組んでいるのはよいことだと思う。	93. 8	89.2	-4.6

【結果より(令和5年度に向けて)】

- 1…集団づくりに重きを置き、子どもたちが登校しやすい、より魅力のある学校づくりに取り組みます。また、家庭との連携を行い、子どもや家庭の思いに寄り添うように努めていきます。
- 10…「いじめは決して許されることではない」の姿勢の元、今後もいじめ防止に尽力していきます。
- 21…新しい学習課題について校内体制を整備し、取組みの発信(発表、プレゼン等)を行います。